

かんたん セットアップ

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「使用説明書〈取り扱い編〉『安全上のご注意』」をお読みください。

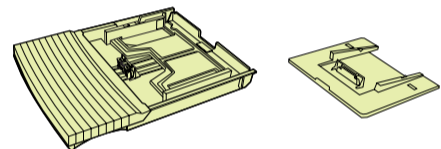
1 同梱品を確認してプリンターを取り出す

注意
 プリンターを取り出すときは、2人以上で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり乱暴に扱って落としたりするとけがの原因になります。

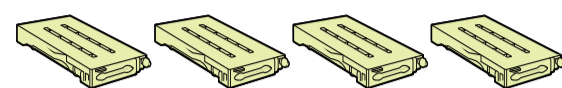
梱包箱を開けて同梱品を取り出し、すべて揃っていることを確認します。不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

重要
 インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。インターフェースケーブルについては「パソコンとプリンターを接続する」を参照してください。

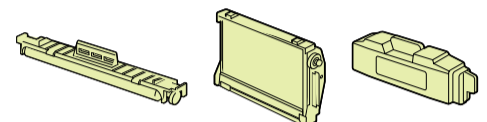
- ✓ かんたんセットアップ (本書) 使用説明書〈取り扱い編〉CD-ROM
- ✓ お客様登録はがき (仮保証書) 保守契約書
- ✓ リコー製品サービス相談窓口一覧 IPSiO コールセンター シール 名刺ケース



給紙トレイ はがきアダプター



トナーカートリッジ (ブラック)
 トナーカートリッジ (イエロー)
 トナーカートリッジ (シアン)
 トナーカートリッジ (マゼンタ)

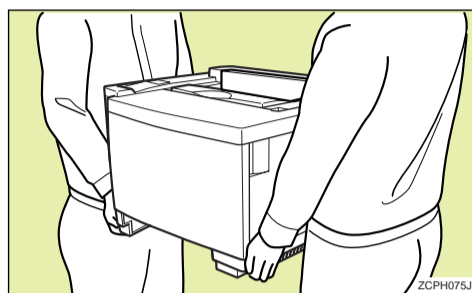


定着クリーニングローラー
 感光体ユニット
 オイルボトル

3P 電源コード
 3P アダプター
 スポイト
 マイバンク & QA 登録票 (梱包箱上部に貼られています。)

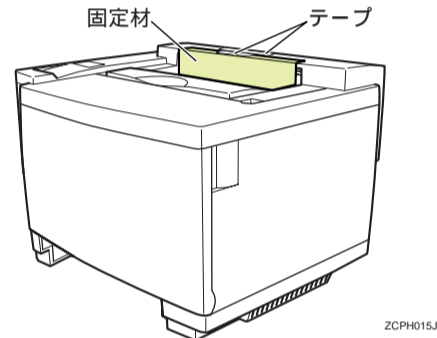
2 プリンターを覆うビニールを開きます。

3 プリンターを持ち上げ、設置する場所に移動させます。プリンター下の左右にある運搬用取っ手に手を差し込んで2人以上で持ち上げてください。



重要
 プリンターを低い位置に設置するときは、指や服をプリンターに挟み込まないようにしてください。

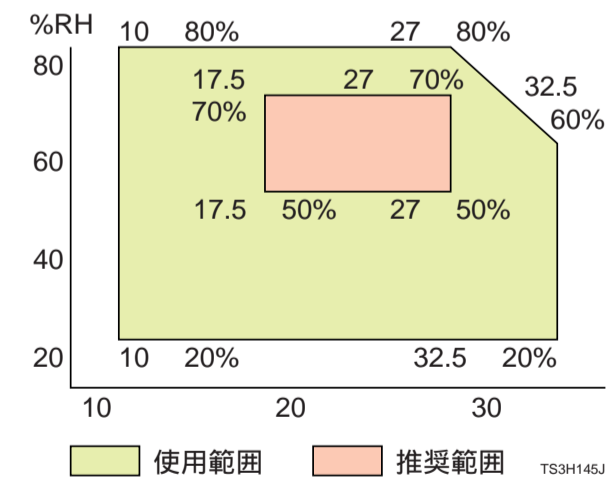
4 プリンターの可動部を固定しているテープと固定材を取り除きます。



2 設置環境、電源・アースを確認する

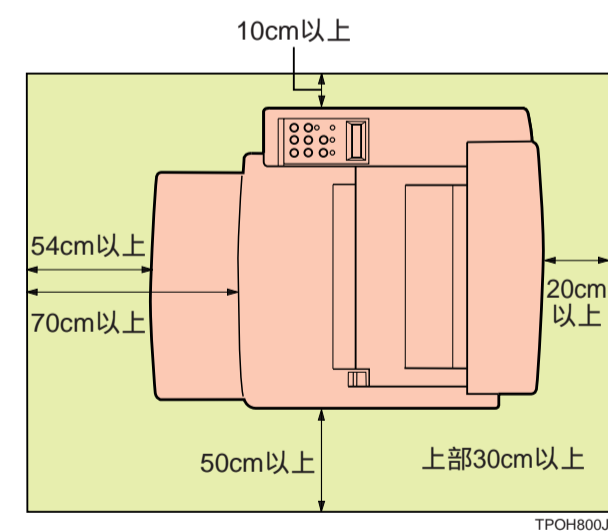
1 設置環境を確認します。水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。

• 設置する台の水平度: 前後左右 5mm以下
 温度や湿度が以下の図で示す範囲におさまる場所に設置してください。



注意
 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
 ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因になります。

用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、目安として図のようなスペースを確保してください。



重要
 故障の原因になりますので、次のような場所に置かないでください。
 • 直射日光の当たるところ
 • エアコンや暖房機などの温風・ふく射熱が直接当たる場所
 • ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近いところ
 • 高温、高湿、低温、低湿になる場所
 • 加湿器の近く

警告
 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

2 電源を確認します。プリンターの電源は100V、13A以上、50/60Hzの電源を使用してください。

3 アースを確認します。万一漏電した場合の感電や火災を防止するため、アース線を以下のいずれかに接続します。
 • コンセントのアース端子
 • 接地工事 (D種) を行っているアース線

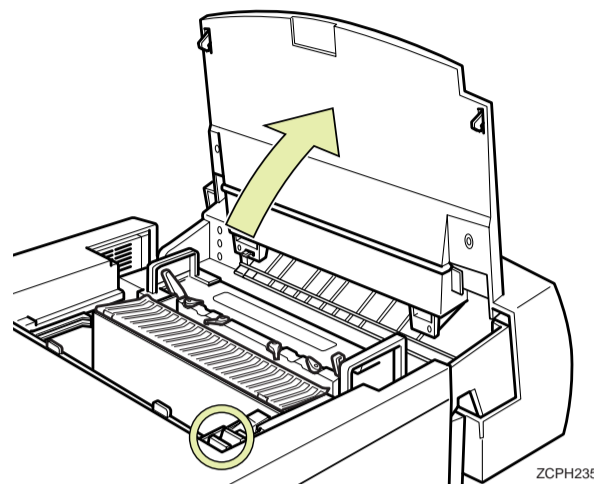
重要
 ガス管や水道管には絶対に接続しないでください。火災やガス爆発の原因になります。

警告
 アース接続してください。アースが接続していないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を販売店またはサービス実施店に相談してください。

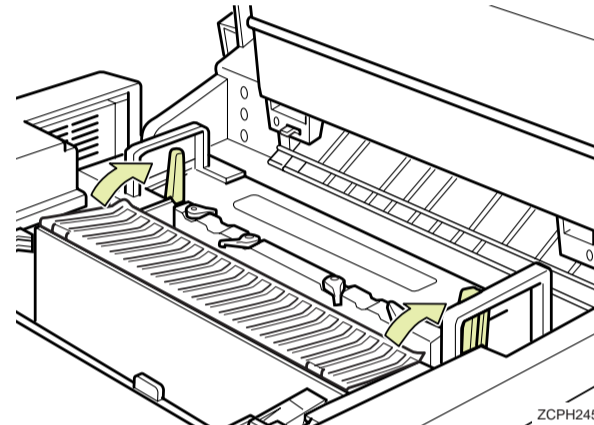
警告
 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
 延長コードの使用は避けてください。
 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

3 オイルボトルと定着クリーニングローラーをセットする

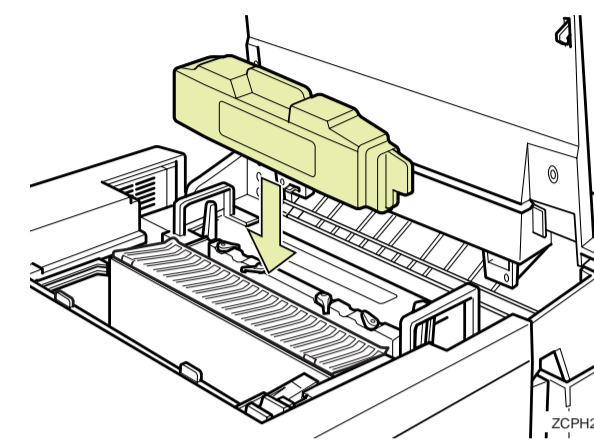
1 上カバーオープンレバーを引き、上カバーを開けます。



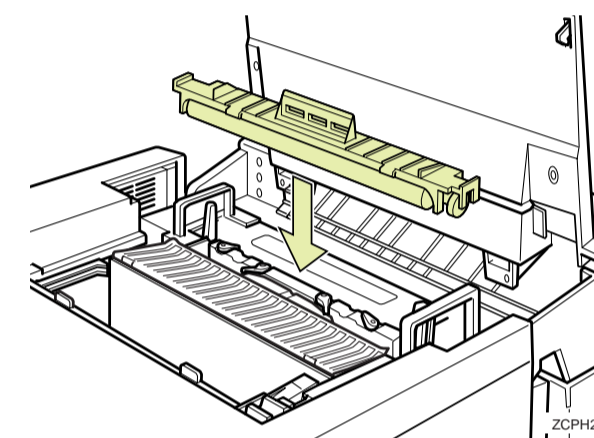
2 ロックレバー (緑色) を奥側へ立てます。



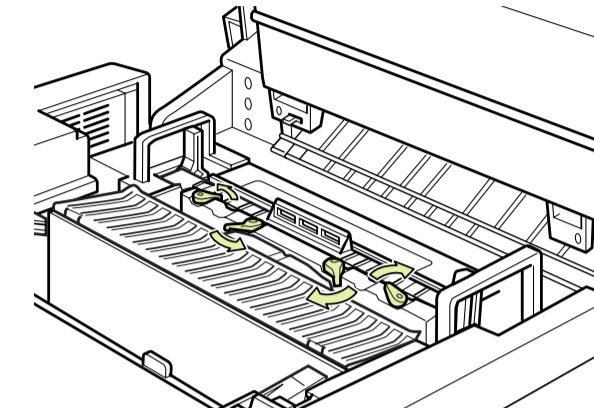
3 オイルボトルを差し込みます。滴下口を下にしてラベル面を手前に向けて差し込んでください。



4 定着クリーニングローラーを取り付けます。ローラー側を手前にして取り付けてください。



5 オイルボトルと定着クリーニングローラーをおさえ、ロックレバーを回して固定します。



つづけて感光体ユニットをセットします。

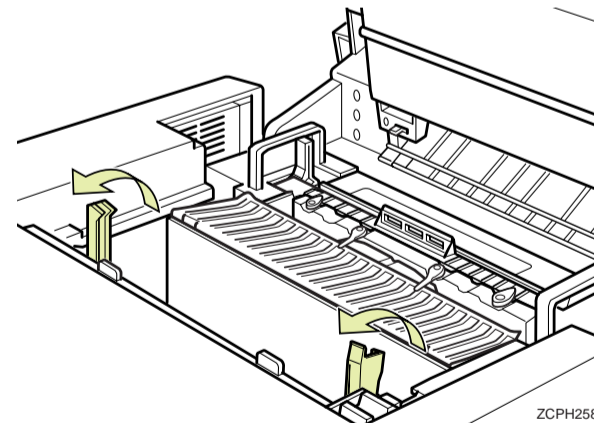
注意
 オイルボトルは火気に投じないでください。やけどや火事の原因になります。

注意
 オイルがこぼれたら、十分拭き取ってアルカリ性洗剤で完全に除去してください。滑ってけがをする原因になります。

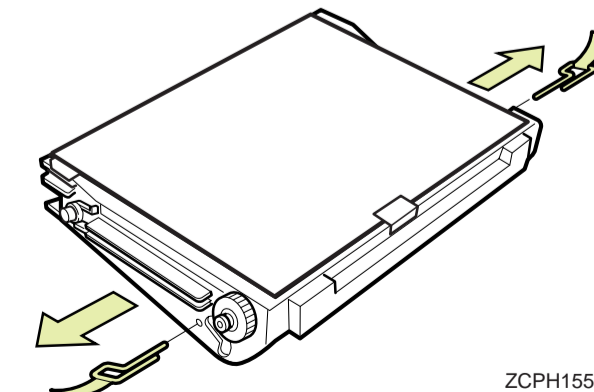
4 感光体ユニットをセットする

重要
 感光体ベルトの表面に触れないでください。印字品質劣化の原因になります。
 感光体ベルトを800ルクス (照度) 以上の光に2分以上さらさないでください。印字品質劣化の原因になります。

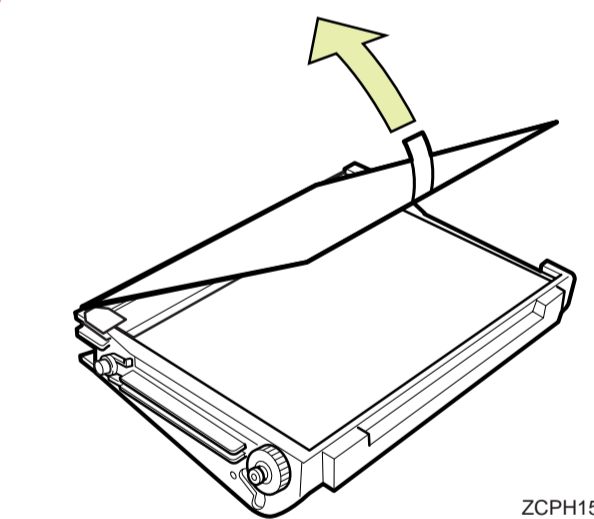
1 一番手前の左右にあるロックレバー (緑色) を手前に立てます。



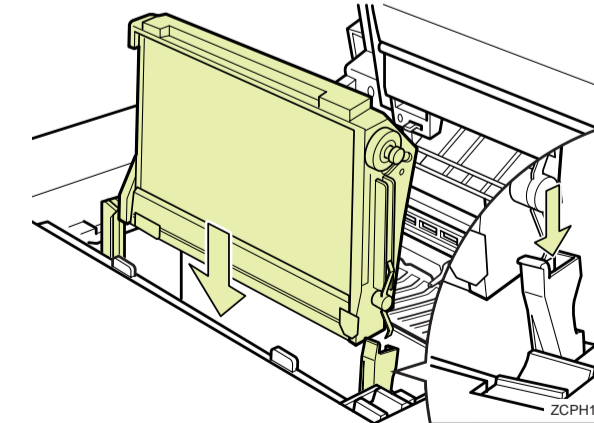
2 感光体ユニットの左右のベルト解除ピンを外します。



3 感光体ユニットの保護シートを外します。

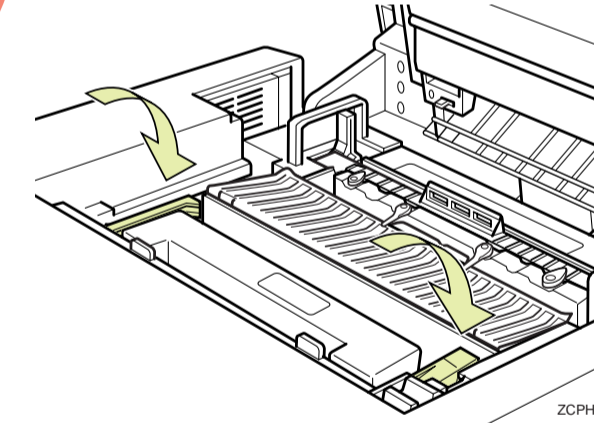


4 感光体ユニットを手順1で立てた左右のロックレバーに沿って差し込みます。



重要
 感光体ユニットの表面に傷を付けないように静かに差し込んでください。また、ギヤがかわるようにしっかり押し込んでください。

5 ロックレバー (緑色) を倒します。



重要
 ロックレバーが倒れないときは、無理に倒さず、立て直して感光体ユニットをもう一度押し込んでギヤがかわるようにしてください。このあとロックレバーを倒してください。

6 上カバーを閉じます。上カバーの中央をロックするまでしっかり押し込んでください。

